

別添

利用者氏名											
日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2		
認知症高齢者の日常生活自立度	自立	I	IIa	IIIb	IIIa	IIIb	IV	M			
理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が行った訪問看護、家族等への指導、リスク管理等の内容											
評価		項目	自立	一部介助	全介助	備考					
	活動	食 事	10	5	0						
		イスとベッド間の移乗	15	10 ←監視下	0						
			座れるが移れない→	5	0						
		整容	5	0	0						
		トイレ動作	10	5	0						
		入 浴	5	0	0						
		平地歩行	15	10 ←歩行器	0						
			車椅子操作が可能→	5	0						
		階段昇降	10	5	0						
		更 衣	10	5	0						
		排便コントロール	10	5	0						
		排尿コントロール	10	5	0						
	合計点					/100					
	コミュニケーション										
	参加	家庭内の役割									
		余暇活動 (内容及び頻度)									
		社会地域活動 (内容及び頻度)									
		終了後に行いたい 社会参加等の取組									
	看護職員との連携状況、 看護の視点からの利用者の 評価										
特記すべき事項											
作成者	氏 名 :				職 種 : 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士						

利用者氏名	〇〇〇〇								
日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2
認知症高齢者の日常生活自立度	自立	I	II a	III b	III a	III b	IV	M	
理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が行った訪問看護、家族等への指導、リスク管理等の内容	<p>(例:看護計画に沿って記載した。理学療法士、作業療法士又は言語聴覚士が行った訪問看護、家族等への指導、リスク管理等の内容を記載する)</p> <p># 1 運動前後で、バイタルサインの測定、異常は認めない。KT:36.2℃ P:51/m BP:120/50mmHg SpO2:98%。呼吸リハビリテーションの実施。童謡を歌うなど発声練習も実施。</p> <p># 2 運動後に血糖値が急激に下がることがあるが、リハビリテーションの前に、血糖値の低下や下肢の疲労感や不快感がないかなどの自覚症状を確認している。低血糖症状は、認めず、安全にリハビリテーションが行えている。</p> <p># 3 下肢は、抵抗運動できる程度の筋力はあるが、体幹や股関節・膝関節の柔軟性は低く、立位バランス不良で、上を向いて歩行することや、話しをしながら歩くことは難しい。立ち止まって杖を使用し、姿勢を整えてから次の行動をとっている。ホームエクソサイズの内容を本人と家族で実施。適宜家族から声かけをお願いしている。</p> <p># 4 体調は安定しているが、介護量に変化がなくストレスは続いている。</p>								
評価	活動		自立	一部介助	全介助	備考			
		食 事	10	5	0	胃瘻からの注入			
		イスとベッド間の移乗	15	10 ←監視下		立ち上がった直後に方向転換した際に転倒したことがある			
			座れるが移れない 5	0					
		整 容	5	0	0				
		トイレ動作	10	5	0				
		入 浴	5	0	0	訪問看護師介助。			
		平地歩行	15	10←歩行器等		15分程度の平地歩行は、フリーハンドで可能。坂道はT杖使用。			
			車椅子操作が可能→5	0					
		階段昇降	10	5	0	手すりを用いて2足1段。			
	更 衣	10	5	0					
	排便コントロール	10	5	0	緩下剤の服薬と訪問看護で洗腸実施。				
	排尿コントロール	10	5	0					
	合計点	70/100							
	コミュニケーション	構音障害により明確さにかけるが日常会話可能。歩行しながらの会話は困難で、立ち止まり話す必要がある。							
参加	家庭内の役割	(例:食事のしたく、洗濯、掃除、家計や財産の管理、孫の世話や保育、親や配偶者の介護、ペットの世話、庭などの管理、ゴミ捨て、留守番、家業の手伝い、大工仕事や家の修繕 等) 家事は全て、妻に任せている。家のメンテナンスや植木の手入れなどを行うかの判断を家長として行っている。							
	余暇活動 (内容及び頻度)	(例:移動、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌、休養・くつろぎ、趣味・娯楽、スポーツ、学習、交際・付き合い、受診、社会活動 等) ラジオの有線放送を聴く、録画していた映画を観る、読書などを1~2時間程度/日							
	社会地域活動 (内容及び頻度)	(例:自治体・町内会などの自治組織の活動、まちづくりや地域安全などの活動、趣味やスポーツを通じたボランティアなどの活動、伝統芸能・工芸技術などを伝承する活動、生活に支援・子育て支援などの活動 等) 桜まつりや月見会などの地区の催しへの参加1~2回/年							
	終了後に行いたい社会参加等の取組	(例:外出の機会を保ち、他者との交流を図る、運動の機会を作る) 通所リハビリテーションへの参加							
看護職員との連携状況、看護の視点からの利用者の評価	訪問時の状態を報告し共有している。訪問時に血糖値・体力の状況を確認してリハビリテーションを行う事で、中断する事なくリハビリテーションを続けている。								
特記すべき事項	1回/週、○曜日訪問								
作成者	氏名: □□□□	職 種: 理学療法士							